

# 大山口小学校区まちづくり協議会第9回設立準備会 議事録

■実施日時 令和2年7月11日（土） 午前9時30分から11時30分まで

■場所 市役所東庁舎101会議室

■出席者

- ・準備会委員 成田氏、田中氏、豊田氏、加藤（秀）氏、寄本氏、野水氏、山下氏、石本氏、中谷氏、小泉氏、岩田氏（竹内氏代理）、洞内氏、上村氏、相川氏、岡本氏、加藤（雅）氏、早川氏 17名
- ・まちづくり支援チーム（高山、金井、戸田、松田、高橋）
- ・市民活動支援課（岡田部長、松岡課長、中原主査補、高橋）

■議題

- ①令和2年度の市の支援体制と準備会委員について
- ②新型コロナウイルス感染防止に係る今後の公共施設の利用について
- ③前年度の取り組みや協議の振り返りについて
- ④第10回設立準備会の日程調整について

■結論

- ①まちづくり支援チーム、市民活動支援課職員、準備会委員からそれぞれ自己紹介を行った。
- ②新型コロナウイルス感染防止に係る今後の公共施設の利用方法について共有した。
- ③小学校区単位のまちづくり、これまでの大山口小学校区の取り組みについて確認した。
- ④次回準備会の開催日程について、委員からいただいたスケジュールをもとに、次回事務局会議（7月17日（金））にて協議のうえ決定することとした。

■次の事務局会議の日程と議題

日時 令和2年7月17日（金）16時から17時30分まで（市役所本庁舎2階災害対策室2）

議題 未定

■議事録（主な発言など要点のみを記載する）

1. 令和2年度の市の支援体制と準備会委員について

- ・配布資料1により令和2年度の市の支援体制と準備会委員について事務局より説明後、まちづくり支援チーム、市民活動支援課職員、準備会委員からそれぞれ自己紹介を行った。

2. 新型コロナウイルス感染防止に係る今後の公共施設の利用について

- ・配布資料2「施設の利用再開について」、配布資料3「白井市内の公民館やセンター等における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき事務局より説明を行った。

3. 前年度の取り組みや協議の振り返りについて

- ・配布資料「小学校区単位のまちづくりとこれまでの大山口小学校区の取り組み」に基づき事務局より説明を行った。

<主な意見等>

- ・スライドの説明がわかりやすく、これまでの取り組みをしっかりと確認することができた。
- ・これまででは会議等をワークショップ形式で行ってきたが、コロナ禍での状況を鑑みると新たな方法を考える必要がある。
- ・広報誌の発行と併せ、フェイスブックによる情報発信を活用すると良いのでは。
- ・自治会に加入していない方にどう活動に参画してもらうかが重要だと思う。  
また、担い手づくりをどのようにしていくか考えていく必要がある。
- ・各団体の会員数が減っているなかで、無理やり加入にこぎつけるようなやり方は良くない。  
できることから始めることで、その活動を見たまわりの方々が元気になっていくと思う。
- ・コロナウイルスの影響により様々なことに制限がかかっているが、新しいやり方を発見するチャンスと前向きにとらえ、新たなかたちで地域を巻き込んでいくことが重要だと思う。
- ・団体の次の担い手が見つからず、仕方なく何年も継続されている方も居る。

4. 第10回設立準備会の日程調整について

- ・当日配布・回収した委員のスケジュールをもとに、次回事務局会議（7月17日（金））にて協議のうえ決定することとした。

<その他質疑等>

Q：今後の会議はどのくらいのペースで実施していく予定か。

A：現時点では、1か月に1回の開催を検討している。